クリニカルパスウェイ 大腸ポリープ切除を受ける患者さんへ (3泊4日)

患者番号 @PATIENTID

患者氏名 @PATIENTNAME

	外来	入院日	手術当日		術後1日目	術後2日目∶退院日 退院後の生活
日時	月日	月日	月	日	月日	月日
目標	□手術の必要性・治療の経過がわかる。 □入院・治療に向けての準備内容・方法 がわかる。	口治療に対する不安を表出できる。 口治療の準備(食事や下剤など) 内容・方法がわかる。		<手術後> □排便状況と腹痛・出血を知らせる事ができる。		□退院後の日常生活の注意点がわかる。
食事	□手術の3日前からお粥を中心とした消化のよい食事を食べてください。 □炭酸飲料やカフェイン類の摂取は、避けてください。	い。水分を多めにとるよう心掛け	口起床後は水のみ飲んでも構いません。 口朝食は食べないで(************************************	口本日、食事はできませんが水分 は飲んでも構いません。		□朝食は全粥食となります。 □ 術後2週間は、消化の良い物を食べてください。野菜は生野菜ではなく、煮たり茹でたりした物の方が消化しやすいです。 □ 辛い物・脂肪分の多いもの・繊維質の物・海藻類・きのこ類等は避けてください。 □ 2週間はアルコールを控えてください。
活動	□制限はありません。	口制限はありません。		□手術後1時間はベッド上で休んでください。 ○耳術後初めて歩く場合は必ず看護師を呼んでください。 □トイレへの歩行以外は極力避け、 病室で安静にしていてください。		□制限がなければ、デスクワークは問題ありません。 □2週間は旅行(特に飛行機)・重労働・運動 (自転車・ゴルフ等含む)・長時間の歩行を控えてください。
検査処置	を行います。	□夕食後に下剤を飲みます。 ・ピコスルファートナトリウム1本 □就寝前に下剤を飲みます。 ・センノシド2錠	□腸の洗浄液を水と共に飲みます 気分が悪い時は看護師に申し出てください。 □洗浄液を飲み始めてから4回以上排便がありましたら、トイレでナースコールを押し、排便を見せてください。 (処置ができる状況か確認します。) □処置前から点滴をします。	います。	□採血・レントゲンがあります。 □止血剤入りの点滴を行います。 □検温をします。	口検温をします。
薬	□血液をサラサラにする薬・サプリメントを飲んでいる方は申し出てください。 ・薬剤名: 月日~中止 →手術前に中止する薬を医師に指示された際には期日を守ってください。	口中止薬以外の薬は、普段通り に飲んでください。	□朝の内服薬(飲む・飲まない) ・朝に飲む薬() □普段飲んでいる薬・お薬手帳は持参 してください。	口医師の指示に従ってください。	口医師の指示に従ってください。	□医師の指示に従ってください。 ・中止薬 →(月 日から再開)
清潔	してください。	口制限はありません。		口入浴はできません。		□腹痛・血便が無ければ、シャワーを浴びる事ができます。 □入浴は血行が良くなり、出血しやすくなります。術後3日間はシャワー浴としてください。
指導説明	□入院・手術についての説明があります。 □ペースメーカー・体内に金属のある方は、別途の説明があります。 □アレルギーの有無(食物・薬剤・金属・アルコール等)を申し出てください。 □風邪や体調を崩した時は、市販の薬を飲む前に必ず外来へ連絡してください。 (手術に支障が出てしまう薬があります。) □体調を崩さないよう、手洗い・うがいを心がけてください。 □手術の状況や合併症により、入院期間が延長する場合があります。		□内視鏡室に降りる前に義歯・メガネ・ コンタクトレンズ・指輪・ネックレス・マニ キュア・貼り薬等を外し、化粧を落として 術衣・検査用パンツに着替えてくださ	ます。 口血便があった際は、必ず看護師に見せてください。 し腹痛・気分が悪い時も我慢せず、必ず看護師にお伝えください。(稀に切除した部位から出血する場合があ	口病棟の担当医の診察があります。	□2週間は飲酒・喫煙を避けてください。 □カフェインを摂りすぎないようにしてください。 □ 手術後約2週間は切除部が破れやすくなっています。 排便時、便器が赤くなるような出血や血の塊がみられる時、腹痛があったら連絡してください。 □次回外来予約票をお渡しします。 <緊急連絡先> 慈恵第三病院 TEL:03-3480-1151 * 夜間・休日も当直医が対応します。